



OSPFv3 のグレースフルシャットダウンサポートの設定

- [OSPFv3 のグレースフルシャットダウンに関する情報 \(1 ページ\)](#)
- [OSPFv3 グレースフルシャットダウンサポートの設定方法 \(2 ページ\)](#)
- [OSPFv3 グレースフルシャットダウンサポートの設定例 \(4 ページ\)](#)
- [OSPFv3 グレースフルシャットダウンサポートに関する追加情報 \(5 ページ\)](#)
- [OSPFv3 のグレースフルシャットダウンサポートの機能履歴 \(6 ページ\)](#)

OSPFv3 のグレースフルシャットダウンに関する情報

OSPFv3 のグレースフルシャットダウン機能では、可能な限り安全な方法で OSPFv3 プロトコルを一時的にシャットダウンして、これをネイバーに通知する機能を提供します。ネットワークに別のパスがあるすべてのトラフィックは、その代替パスに送信されます。OSPFv3 プロトコルのグレースフルシャットダウンは、ルータ コンフィギュレーション モードまたはアドレスファミリ コンフィギュレーション モードで **shutdown** コマンドを使用して開始できます。

この機能は、特定のインターフェイスで OSPFv3 をシャットダウンする機能も提供します。この場合、OSPFv3 はインターフェイスをアドバタイズせず、インターフェイスを介して隣接関係を形成しません。ただし、すべての OSPFv3 インターフェイス設定が保持されます。インターフェイスのグレースフルシャットダウンを開始するには、インターフェイス コンフィギュレーション モードで **ipv6 ospf shutdown** または **ospfv3 shutdown** コマンドを使用します。

OSPFv3 グレースフル シャットダウン サポートの設定方法

OSPFv3 プロセスのグレースフル シャットダウンの設定

手順の概要

1. **enable**
2. **configure terminal**
3. 次のいずれかを実行します。
 - **ipv6 router ospf process-id**
 - **router ospfv3 process-id**
4. **shutdown**
5. **end**
6. 次のいずれかを実行します。
 - **show ipv6 ospf [process-id]**
 - **show ospfv3 [process-id]**

手順の詳細

| | コマンドまたはアクション | 目的 |
|--------|--|---|
| ステップ 1 | enable 例： Device> enable | 特権 EXEC モードを有効にします。 パスワードを入力します（要求された場合）。 |
| ステップ 2 | configure terminal 例： Device# configure terminal | グローバル コンフィギュレーション モードを開始します。 |
| ステップ 3 | 次のいずれかを実行します。 <ul style="list-style-type: none"> • ipv6 router ospf process-id • router ospfv3 process-id 例： Device(config)# ipv6 router ospf 1 例： Device(config)# router ospfv3 101 | OSPFv3 ルーティングをイネーブルにして、ルータ コンフィギュレーション モードを開始します。 |

| | コマンドまたはアクション | 目的 |
|--------|--|--|
| ステップ 4 | shutdown 例： Device(config-router)# shutdown | 選択したインターフェイスをシャットダウンします。 |
| ステップ 5 | end 例： Device(config-router)# end | 特権 EXEC モードに戻ります。 |
| ステップ 6 | 次のいずれかを実行します。 <ul style="list-style-type: none"> • show ipv6 ospf [<i>process-id</i>] • show ospfv3 [<i>process-id</i>] 例： Device# show ipv6 ospf 例： Device# show ospfv3 | (任意) OSPFv3 ルーティング プロセスに関する一般情報を表示します。 |

アドレス ファミリ コンフィギュレーション モードでの OSPFv3 プロセスのグレースフル シャットダウンの設定

手順の概要

1. **enable**
2. **configure terminal**
3. **router ospfv3** [*process-id*]
4. **address-family ipv6 unicast** [*vrf vrf-name*]
5. **shutdown**
6. **end**
7. **show ospfv3** [*process-id*]

手順の詳細

| | コマンドまたはアクション | 目的 |
|--------|--|---|
| ステップ 1 | enable 例： Device> enable | 特権 EXEC モードを有効にします。 パスワードを入力します (要求された場合)。 |
| ステップ 2 | configure terminal 例： | グローバル コンフィギュレーション モードを開始します。 |

| | コマンドまたはアクション | 目的 |
|--------|--|---|
| | Device# configure terminal | |
| ステップ 3 | router ospfv3 [<i>process-id</i>] 例 : Device (config) # router ospfv3 1 | IPv6 アドレス ファミリのルータ コンフィギュレーション モードをイネーブルにします。 |
| ステップ 4 | address-family ipv6 unicast [<i>vrf vrf-name</i>] 例 : Device (config-router) # address-family ipv6 | OSPFv3 の IPv6 アドレスファミリ コンフィギュレーション モードを開始します。 |
| ステップ 5 | shutdown 例 : Device (config-router-af) # shutdown | 選択したインターフェイスをシャットダウンします。 |
| ステップ 6 | end 例 : Device (config-router-af) # end | 特権 EXEC モードに戻ります。 |
| ステップ 7 | show ospfv3 [<i>process-id</i>] 例 : Device# show ospfv3 | (任意) OSPFv3 ルーティング プロセスに関する一般情報を表示します。 |

OSPFv3 グレースフルシャットダウンサポートの設定例

ここでは、OSPFv3のグレースフルシャットダウンサポートのさまざまな設定例を示します。

例：OSPFv3 プロセスのグレースフルシャットダウンの設定

次に、IPv6 ルータの OSPF コンフィギュレーション モードで OSPFv3 プロセスのグレースフルシャットダウンを設定する例を示します。

```
ipv6 router ospf 6
 router-id 10.10.10.10
 shutdown
```

次に、OSPFv3 ルータ コンフィギュレーション モードで OSPFv3 プロセスのグレースフルシャットダウンを設定する例を示します。

```
!
router ospfv3 1
 shutdown
!
```

```
address-family ipv6 unicast
exit-address-family
```

次に、アドレス ファミリ コンフィギュレーション モードで OSPFv3 プロセスのグレースフル シャットダウンを設定する例を示します。

```
!
router ospfv3 1
!
address-family ipv6 unicast
shutdown
exit-address-family
```

例：OSPFv3 インターフェイスのグレースフル シャットダウンの設定

次に、**ipv6 ospf shutdown** コマンドを使用して、OSPFv3 インターフェイスのグレースフルシャットダウンを設定する例を示します。

```
!
interface Serial2/1
no ip address
ipv6 enable
ipv6 ospf 6 area 0
ipv6 ospf shutdown
serial restart-delay 0
end
```

次に、**ospfv3 shutdown** コマンドを使用して、OSPFv3 インターフェイスのグレースフルシャットダウンを設定する例を示します。

```
!
interface Serial2/0
ip address 10.10.10.10 255.255.255.0
ip ospf 1 area 0
ipv6 enable
ospfv3 shutdown
ospfv3 1 ipv6 area 0
serial restart-delay 0
end
```

OSPFv3 グレースフル シャットダウン サポートに関する追加情報

関連資料

| 関連項目 | マニュアル タイトル |
|-----------|--|
| OSPF の設定 | 『Configuring OSPF』 |
| OSPF コマンド | 『Cisco IOS IP Routing: OSPF Command Reference』 |

OSPFv3 のグレースフル シャットダウン サポートの機能履歴

次の表に、このモジュールで説明する機能のリリースおよび関連情報を示します。

これらの機能は、特に明記されていない限り、導入されたリリース以降のすべてのリリースで使用できます。

| リリース | 機能 | 機能情報 |
|--------------------------------|-----------------------------|---|
| Cisco IOS XE Gibraltar 16.11.1 | OSPFv3 のグレースフル シャットダウンのサポート | OSPFv3 のグレースフルシャットダウンサポート機能により、可能な限り安全な方法で Open Shortest Path First バージョン 3 (OSPFv3) のプロセスやインターフェイスを一時的にシャットダウンし、ネイバーに通知できます。 |

Cisco Feature Navigator を使用すると、プラットフォームおよびソフトウェアイメージのサポート情報を検索できます。Cisco Feature Navigator には、<http://www.cisco.com/go/cfn> [英語] からアクセスします。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。